

特集 Feature Articles

7 “ケーブルテレビにしかできない”地域の記録
「日本ケーブルテレビ大賞」
番組アワード 40周年

Community Recordings that Only Cable Can Do
Tracing 40 Years of Japan Cable TV Program Grand Prix:

- 8 Interviews 佐々木嘉雄氏 日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード審査委員 ((株)放送ジャーナル社 編集参与)
Yoshio Sasaki, jury member of Japan Cable TV Program Grand Prix Program Awards (Editorial Counselor, Hoso Journal)
音好宏氏 日本ケーブルテレビ大賞 番組アワード審査委員長 (上智大学文学部新聞学科 教授)
Hiroshi Otoyoshi, jury member of Japan Cable TV Program Grand Prix Program Awards (Professor, Dept. of Journalism, Sophia Univ.)
- 12 グランプリ受賞作品と共に番組アワード40周年を振り返る
Looking Back at 40 years of Grand Prix and Award-Winning Titles
- 16 第40回「日本ケーブルテレビ大賞」番組アワード 受賞者の声・審査委員の声
40th Japan Cable TV Program Grand Prix Program Awards —Comments from award winners and jury

Special Report

- 20 衛星放送協会「第4回オリジナル番組アワード」
Fourth Original Programming Awards: JSBA

Reports

- 46 「ケーブルコンベンション2014」&「ケーブル技術ショー2014」
Cable Convention 2014 & Cable Tech Show 2014

特別対談 Dialog

- 92 有料放送のあるべき姿 (5) ゲスト/吉岡忍 ノンフィクション作家 ホスト/酒井彰
Discussing the Desirable Form of Pay TV (5) Guest: Shinobu Yoshioka, non-fiction writer Host: Akira Sakai

特別取材 Asian Perspective

- 24 日本のコンテンツをアジアへ(シンガポール編) 電通グループ & バイアコム
Japanese Content to Asia (Singapore Part 2) Dentsu Group & Viacom

特別寄稿 Featured Contribution

- 28 インテルサット50周年、国際衛星通信の歩み(前編) 文/長瀬博之
Intelsat's Golden Anniversary, Progress of International Satcom (Part 1) by Hiroyuki Nagase

Convention Reports

- 54 「コミニックアジア2014」&「ブロードキャストアジア2014」取材・文/神谷直亮
Communicasia 2014 & Broadcast Asia 2014 by Naoakira Kamiya
- 56 「SIF2014」&「Satcomm 2014」取材・文/神谷直亮 SIF 2014 & Satcomm 2014 by Naoakira Kamiya
- 58 「宇宙博2014」取材・文/神谷直亮 Space Expo 2014 by Naoakira Kamiya

シリーズ Series Articles and Columns

- 23 発信!CS放送の現場から ②4 文/吉沢雅治 On The Beat: CS Broadcasting Today (94), by Masaharu Yoshizawa
- 32 地上デジタル放送・成功の条件 ④6 文/天地 諒 Requisite Success Factors for Digital Terrestrial Broadcasting (146), by Ryo Amachi
- 35 考えるメディア ④7 文/福田 淳 Thinking About Media (147), by Atsushi Fukuda
- 36 メディアまんだらげ ④8 「～総務省発表の2つのデータから～」取材・文/猪股英紀 Media Potpourri (146), by Eiki Inomata
- 40 メディア新陳代謝 ⑤ 取材・文/鈴木祐司 Media Metabolism (5), by Yuji Suzuki
- 43 テレビで使えるAndroidアプリ紹介 ⑫ Android Apps for TV (12)
- 44 地産飛翔～ケーブルビジネス関連動向～ Local Creativity Flies: Cable Business Trends
- 52 初音ミク考 ① 企業とCGM 取材・文/加納 真 Hatsune Miku Analysis 8: Business and CGM (11), by Shin Kanou
- 70 地域メディア最前線 ②9 取材・文/兼古勝史 Local Media Frontline (29), by Katsushi Kaneko
- 71 メディア関係者のための新資本市場入門 ③3 文/ウォール街のネコ Introduction to New Capital Markets for Media Associates (63), by Neko on Wall Street
- 72 アジア衛星TV最新情報 ④4 文/長瀬博之 Updates on Asia Sat TV (147), by Hiroyuki Nagase
- 74 日本で受信可能なアジア衛星TV一覧 Asian Sat TV Listings with Reception in Japan
- 80 Official Information Announcements from Trade Organizations in Japan
スカパーJSAT (SkyPerfect JSAT)/Intelsat/日本ケーブルラボ(JLabs)/ケーブルテレビ情報センター(CRI)
- 83 ワハハ本舗 喰始のエンターテインメントのツボとボツ ① Wahaha Honpo's Entertainment Angle: Funny Bones and Broken Bones (61)
- 84 Information 新作映画紹介 Theatrical Movie Releases
- 85 NEWS FILE 2014年7月7日～8月1日 Industry News Bits: July 7 to August 1, 2014

DATA Industry Figures

- | | | | |
|----|--|----|----------------------------------|
| 60 | BS/CS/CABLE/BB加入動向
Subscriber Trends for BS & CS Broadcasting, Cable, Broadband | 96 | 購読オーダーシート
Subscription Form |
| 62 | CS-CHANNEL RANKING & MOVING | 97 | 定期購読のおすすめ
Subscribe to B-maga |
| 66 | CSチャンネル別プラットフォーム一覧
CS Channel Grids by Platform | 98 | バックナンバー一覧
Back Issues |
| 68 | BSデジタル放送&ケーブルリスト/コンテンツランキング
BS Digital Broadcasters & Cable Operators, Content Rankings | | |

CLOSE SHOT

『連続ドラマW 東野圭吾『変身』』完成披露試写会で
神木隆之介らが舞台挨拶

「WOWOW」((株)WOWOW、東京・港区、和崎信哉社長)は7月18日、都内映画館で、『連続ドラマW 東野圭吾『変身』』の完成披露試写会を開催。当日は同作の第1話を見ようと、多くの人が会場を訪れた。

試写会前には、主人公の純一を演じた神木隆之介と、その恋人・恵を演じた二階堂ふみ、そして監督の永田琴が登場しての舞台挨拶を実施。永田監督は本作の描写について「原作は純一が脳移植をきっかけに自分が変わってってしまう様子がつづられているシブな物語だが、ドラマでは恋愛を描きたいと思った。純一と恵の恋愛の軸を深めながら、2人がどう成長して

いくかをちゃんと見ていきたい」とコメント。神木は主人公の純一を演じるにあたって「一番大事なのは、変わりたいのに変わってしまうこと。抑えられない衝動に襲われて自分をコントロールできなくなっていることをわかった上で、苦しんで戦っていることをずっと意識した」と語った。恵を演じた二階堂も「現場で神木さんの演じる純一がどんどん変化していって、それに伴って恵を演じる自分の気持ちも変わっていった」と、神木の演技の影響を受けたと話していた。

連続ドラマW 東野圭吾『変身』は「WOWOWプライム」で、毎週(土)22時00分より放送されている。



舞台挨拶に登壇した永田琴監督(左)、神木隆之介(中央)、二階堂ふみ(右)

CLOSE SHOT

竹田圭吾と為末大も登場!
ヒストリーチャンネル、『ザ・ワールド・ウォーズ』先行試写会を開催

歴史エンターテインメント専門チャンネル「ヒストリーチャンネル」((株)ヒストリーチャンネル・ジャパン、東京・港区、鈴木秀明/アラン・ホッジス代表取締役)は7月28日、都内イベントスペースにて、『ザ・ワールド・ウォーズ～権力者が生きた世界大戦～』の第1話特別先行試写会を開催した。

同作品は第一次世界大戦から第二次世界大戦終結までを“ひとつの戦争”としてとらえ、CGを駆使した再現ドラマと当時の映像、著名人や専門家のインタビューで、戦争を行っていた各国の権力者たちの姿を映していくドキュメンタリー。異例の日本を含む12の国と地域が協力して共同制作された番組でもある。

試写会では作品上映前に、ニュースウィーク元編集長でジャーナリストの竹田圭吾と、元プロ陸上選手の為末大によるトークショーも実施。2人は「あまり第一次大戦と第二次大戦を繋げて考えることはなかったが、第一次大戦時の個人的な体験が、第二次大戦時リーダーたちの決断に影響しているところが逃げて見えてくるのは面白かった」(為末)、「歴史は点じゃなくて線。地域横断的に時代を俯瞰して見ることができるのは、この作品の素晴らしいところ」(竹田)と作品を絶賛していた。

『ザ・ワールド・ウォーズ～権力者が生きた世界大戦～』はヒストリーチャンネルで8月10日まで日本初放送されたほか、8月15日に一挙放送も行われる。



トークショーに参加した竹田圭吾(右)と為末大